

盈進っ子に身に付けさせる資質・能力とめざす児童像の具現化の視点

	児童像	身に付けさせる資質・能力／具現化の視点
【徳】 豊かな心	えがお かがやく 子ども	【礼儀】 時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接する ○さわやかな挨拶や返事、気持ちのよい言葉遣いができる。 ○食事のマナーを守り、気持ちよく食事を楽しむ。 ○履き物を揃え、廊下などは静かに歩く。
		【友愛】 思いやりの心を持ち、相手の立場に立って行動する。 ○困っている友達を見逃さず、思いやりの心をもって親切にする。 ○自分から進んで感謝の気持ちを伝える。 ○食に対する感謝の気持ちを持ち、食べ物や食器を大切に扱う。
【知】 確かな学力	いよく あふれる 子ども	【主体】 見通しを持ち、自分で考えて課題を解決する。 ○課題解決に向けた「足場」を軸に、 <u>自らの力</u> で意欲的に学習する。 ○タブレットなどを活用し、 <u>工夫して</u> 家庭学習に取り組む。 ○ <u>学習規律</u> を守り、 <u>忘れ物</u> をなくす。
		【探究】 様々な情報から、物事を広く、深く、筋道を立てて考える。 ○正しく読み、聞き、正しく答える力を高める。 ○習得した知識や技能等を活用し、課題解決に向けて思考する。 ○仲間と学び合い、自分の考えを広げたり深めたりする。
【体】 健やかな体	しんぼう かさねる 子ども	【根気】 自分のやるべきことに対して、困難があってもくじけず努力する。 ○難しい課題であっても簡単に諦めず、粘り強く解決する。 ○当番・係・委員会等に進んで取り組み、最後までやり遂げる。 ○道具を大切に扱い、時間いっぱいまで掃除する。
		【健康】 心身の健康に気を付け、元気に生活する。 ○基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯・メディア）を身に付ける。 ○栄養のバランスを意識して、苦手なものでも少しずつ食べる。 ○外遊びや走運動に進んで取り組み、身体の耐性を育成する。